

第 28 回 幹事会 議事録

日 時：令和 2 年（2020 年）7 月 17 日（金）16 時 00 分～19 時 00 分

会 場：Zoom（TV 会議）

参加者（7 名）：立花、細倉、福田、伊東、大串、岸田、山田

（欠席：高橋、大久保、小倉、野島）

【本文中：敬称略】

◆主要議題：幹事会の運営方法、相談業務体制、相談対応事例、宅地防災部と委員会活動状況

担当者：議事進行・福田、議事録・山田

【確認事項】

1. 第 27 回幹事会議事録（案） [資料 28-1 参照]

○原案通り、「議事録」とすることが承認された。

【報告事項】

1. 本部判定士会の動向

1) 一社) 地盤品質判定士会の本部（2020/7/14）に行われた幹事会における神奈川支部関連の話題の報告。（報告者：立花）

- ・本部技術委員会関連：本部研修会は本部技術委員会が所掌。本部では市民向けと大規模盛土関連の 2 種類の研修会を検討予定。神奈川支部の相談員研修の取り扱いを含め、本部と支部の協議の場を設ける予定。本部 HP に寄せられた市民からの相談案件（神奈川支部分）は、本部技術委員長と副技術委員長が、立花と山田に連携予定。
- ・本部総務委員会関連：判定士が作成する見積書は判定士個人名で作成する。
- ・本部宅地防災部関連：神奈川支部が横浜市と締結予定の協定書（案）は基本的に了承。ただし、委託費用の取り扱いが条文に盛り込まれる方向で調整する。
- ・神奈川県 12 市協議会が 2020/9/2 午後、横浜市庁舎で開催され、判定士の取り組みを紹介予定。

2. 神奈川支部関連

1) 総務委員会から第 1 回総務委員会（2020/7/4）の開催報告（報告者：福田） [資料 28-2]

2) 総務委員会から各自治体との協議内容の報告（報告者：福田）

①相模原市（2020/6/26）訪問報告

- ・神奈川支部との相互 HP リンク 2020/7/7 付で開設された。 [資料 28-3]
- ・リーフレット改定案を作成できたら提供予定。
- ・次回再訪問時（日程は未定） 協定書を提案し相談を進める予定。 [資料 28-9]

②横浜市（2020/7/7）訪問報告 → 次回 2020/7/30

神奈川支部との相互 HP リンクの検討、横浜市からの協定案の提案有り。 [資料 28-4]

③川崎市（2020/7/13）訪問報告

- ・神奈川支部との相互 HP リンクを検討予定（関連し、川崎市が横浜市にヒアリング予定）。
- ・今後の連携方法・業者登録・協定の検討内容資料。 [資料 28-5]
- ・本年度の防災訓練の開催は未定。

一社) 地盤品質判定士会 神奈川支部

- ・川崎市から神奈川支部への協力要請（これまで無償で協力してきた内容）は、将来的に有償化の可能性有り。
 - ・川崎市に市民から寄せられた地盤相談を支部 **HP** に誘導してもらえるように依頼済み。
- 3) 総務委員会から支部・市民向けリーフレット改定案の報告（報告者：福田，小倉）〔資料 28-6〕
- 4) 技術委員会から研修会の検討状況の報告（報告者：山田）
- ・第 1 回研修会（2020/7/30）〔資料 28-7〕
 - ーオンライン方式開催のテストの実施が必要。
 - ーZoom を用いたウェビナーの参考資料があるので幹事会に連携する（担当：大串）。
 - ー講師原稿の締め切りの目安を 7/23 とする。
 - ー領収書の発行が課題。支部の角印の所在の確認と，本部との調整等が必要。立花，細倉が検討予定。
 - ・第 2 回研修会（2020/8/19）〔資料 28-8〕
 - ー相談員研修は，今後，全国に展開される可能性有り。本部にて，受講終了証の発行を検討中。
- 5) 市民相談案件 報告（報告者：各対応者）
- ・川崎市の相談（戸建て住宅建売住宅の宅地の安全性）を小倉が対応中。
 - ・藤沢市で新規相談案件（設計事務所が手掛ける小規模宅地造成の斜面の安全性）有り（今井元幹事の紹介）。

【検討事項】

1. 自治体との連携強化 協定・業者登録・相互 HP リンクについて
 - ・横浜市から提示された協定案を含め，今後各自治体との協定締結にあたって条文の法務的なチェックが必要ではないか。ただし，現在の判定士会内では，チェックできる組織がない。本部総務委員会の那須幹事の意見を確認してみる（担当：大串）。
 - ・今回の横浜市との協定は，包括的な内容で今後個別協定が必要になることを横浜市，判定士会ともに認識している。協定に関しては，今後，段階的な対応が必要になると予想している。
 - ・判定士が所属する地域の施工会社との連携等，将来的に判定士が対応できる領域を拡大できると良い。今後，地道な取り組みが必要である。
 - ・横浜地域の施工会社として，中鉢建設と面識があるので，中鉢建設に接触してみる（担当：大串）。
 - ・川崎市や相模原市との協定締結の検討に関しては，横浜市との協定締結を先行して行い，これを参考にする。
2. リーフレット改定について
 - ・自治体向けと市民向けの 2 案を用意する方向で検討する。
 - ・リーフレットは印刷せず，都度プリントアウトしても良いときもある。リーフレットの準備は柔軟に対応する。
 - ・Zoom を用いた宅地相談の相談料は 5,000 円～10,000 円／時間が妥当と考えており，相談者に誤解を与えないように表現を工夫する。

一社) 地盤品質判定士会 神奈川支部

- ・本部、支部作成のパンフレットやリーフレットは、現状、句読点が統一されていないようである。神奈川支部作成のリーフレットは、今後、例えば、カンマ、ピリオドで統一する。支部で作成したリーフレットは、本部にもチェックしてもらうのが、整合性の観点からも望ましい。(担当：福田、本部総務委員会に確認する)
 - ・イラストのキャプションや漢字が市民に分かりやすくなるように、その表現を工夫する。(担当：細倉)
3. その他(事務局 事務手続き等・相談案件対応等)
- ・現在、問い合わせがある藤沢市の相談案件は、対策工の設計・施工が期待されているようなので、支部幹事会の意見を踏まえ、連絡を取って先方の要望や検討期限を確認してみる。その上で、対応方針を決定する。(担当：山田)

＜資料＞資料 28-1：神奈川支部第 27 回幹事会(6.9) 議事録案

資料 28-2：神奈川支部第 1 回総務委員会 20200704

資料 28-3：相模原市訪問 20200626

資料 28-4：横浜市訪問 20200707

資料 28-5：川崎市訪問 20200713

資料 28-6：リーフレット改定

資料 28-7：2020 年第 1 回研修会(講演会)のご案内

資料 28-8：2020 年第 2 回研修会(講演会)のご案内(案)

資料 28-3：相模原市協定案 20200716

※次回幹事会：8/4(火)、社会福祉センターまたは Zoom

以上 山田 原案 記
(20200726)